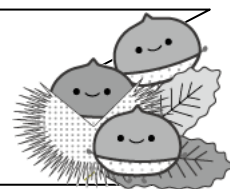




♪新着案内♪

図書だより 9月号



平成 27 年 9 月 30 日 輪島市立輪島中学校

今月は、能登に関連のある本と文学賞を受賞した本を紹介します。何かと忙しい毎日ですが本をじっくり読むことでストレスを減らしたり、リフレッシュできるといいですね！

「ローマ法王に米を食べさせた男」

高野 誠鮮 / 著

“本当に役に立つのが役人！”

羽咋市職員として過疎化の進む故郷を何とかしたいという著者の熱い思いが詰まった一冊。役所の中で偉くなるのが目的ではなく本当に価値ある仕事ができたら、いつ首になってもいいという覚悟が本当にかっこいい！



羽咋市の
みこほら
神子原が舞台

「等伯 上・下」

安部 龍太郎 / 著

七尾から都に出て天下一の絵師になるという野心を抱いていた長谷川等伯。

ライバル狩野永徳との確執や信長や利休との息をのむような駆け引きがおもしろくて、イッキに読みたくなる。



等伯は、
七尾出身

又吉直樹さんの芥川賞受賞で話題になりましたが、どのようなちがいがあるのでしょうか？

直木賞とは？

直木三十五の名を記念して制定。

各新聞・雑誌あるいは単行本として発表された短編および長編の大衆文芸作品中最も優秀なものが選ばれる。

・より**娯楽性が重視**される。

直木賞、芥川賞共に有名な作家の作品は対象外となっています。

第 153 回受賞作品は、こちら。

芥川賞とは？

芥川龍之介の名を記念して制定。

各新聞・雑誌に発表された純文学短編中最も優秀なものが選ばれる。

・より**芸術性が重視**される。

又吉直樹さんの「火花」は、図書室用に購入済で、貸出回数が多いです。ぜひもう一人の受賞者にも注目して下さい！第 153 回受賞作品は、こちら。



「流」

東山 彰良 / 著

1975年の台北が舞台。愛する祖父は、いったい誰に殺されてしまったのか？台湾版青春&冒険小説。

台湾生まれ、日本育ちの著者が描く、全選考委員満場一致で直木賞に決まった作品です。



「スクラップ・アンド・ビルド」

羽田 圭介 / 著

早く死にたいという祖父のぼやきを毎日聞かされている主人公健斗は、なんとか祖父の願いをかなえようとする。祖父へ過剰な介護をすることで体を少しずつ衰えさせる計画を立てたのだった…。

